

Mランド 丹波ささ山校 ニュース Vol. 40

平成 22 年 7 月 1 日発行 篠山自動車教習所 兵庫県篠山市池上 569 TEL. 079-552-0815 FAX. 079-552-3940
発行責任者 豊田文雄 HP <http://www.sasayama-ds.com> E-mail info@sasayama-ds.com

ドライバーの安全意識の向上を目指し、快適で安全なライディングを行なうための「二輪セフティースクール」やスロットルを始めて握るという方の「二輪体験コーナー」、「インストラクターによるデモンストレーション」などコース内はいろいろなイベントで賑わいました。

また、ライダー憧れの「ハーレー・ダビットソン」のブースも協力出展していただき、コース内の試乗では快音を響かせて疾走する場面もありました。



青いTシャツのスタッフに誘導され、受付をすませた参加者（オレハビのTシャツ）

六月二十日(日)、大型自動二輪指定取得の記念イベント「～感謝～ありがとうを形に」(実行委員長 中野聰)を開催しました。

Mランドファンの集い

梅雨時季で空模様も心配でした
が、この日の天気は幸いにして
通り雨程度で、天もMランドの

動に、参加された五十数名の方
はそれが環境と掃除を意識
されたように思います。

場内のイベントでは、「大地に感謝」をテーマに、大型二輪の魅力を知つてもらうため「バイクショ

「二輪セフティースクール」

イベントのスタートは、Mラン
ドを卒業された二輪ライダーによる二十数台での街頭パレードです。先導車を先頭に、篠山の街を並んで風をきる二輪連隊は実際にかっこよく注目を浴びました。



編隊を組んでさっそうとパレード

大型二輪教習開始（六月二十一日）のこの機会に指定取得にご協力いただいた方、また日ごろからの地域の皆様方への感謝の気持ちで、卒業生（大阪など市外からの参加もありました）。在校生・Mランドにご縁のある方々に呼びかけ、「地球に感謝」をテーマに、篠山市街地道路の清掃活動を行ないました。

篠山という粹にとらわれず、地球をきれいにしようという活



みんなでワイワイ、ガヤガヤ楽しみました

昼食では、「生命に感謝」というテーマで、バーベキューを楽しみました。食材一つひとつにも命があり、その命にも感謝し召し上がつてもらおうと、自宅で作られた自慢の野菜や篠山の食材を持ち寄っていただき、交流の輪を広げ、みんなで絆を深めることができました。



在学当時を思い出しながら、話に花も…



女性はタンデムシートでハーレーの魅力を体感



初めてのバイクに向き向き　ドキドキ

今回参加していただいた方、
残念ながら今回は参加できなか
つた方、これまでの多くの人との
出会いに感謝します。

そして、これから私たちMラ
ンドを訪れる多くのゲストとの

今回参加していただいた方、
残念ながら今回は参加できなか
った方、これまでの多くの人との
出会いに感謝します。

二つひとつの出会いに感謝!

みんなの成長の糧となるよう努力してまいります



日頃扱い慣れた愛車も

みんなの前では、チョット緊張します

初めての
「ママさん合宿プラン」

一歳の心美ちゃんを連れ
福岡県からご入所の篠田有衣様、Mランド丹波ささ山校での託児合宿の受け入
れは初めてでした。お子様の食事を担当したミロ宛てのサンキュー函です。

うです。ミロに行くと心が
ホッカホカになります。
これからもよろしくお願
いします。



心美ちゃんと篠田有衣様

入所してから一週間、毎回子どものご飯を別に作つていただき、本当にありがとうございます。とても美味しい大満足です。アレルギーがあつて食べられない物があり、おかげにも配慮して作つてくださいて本当に感謝しています。ミロのみなさんのおかげで楽しい食生活を送ることができています。

以下体験記です。

南勝宏幸

「本気で一〇〇kmウォーク」に挑戦しました。結果二十七時間十七分で一〇〇kmを完歩することができ、この間多くの気づきをいただくことができ



時間が二時間以上オーバー

ましたが、自分一人では何もできないことや事務局スタッフの親愛なるサポートや多くの方のあたたかい励まし、そして舗装している道を歩ける、靴がある、丈夫な体がある、あとあらゆる面で当たり前だと思っていましたこと、日常、生活させていただいていることにも感謝しなければいけないことを教えていただきました。

つきに、苦しくなつてからの一歩一歩の重みを感じることができました。先の目標はまだ見えない所にあって、一歩一歩積み重ねることでゴールが近づくということを実感しました。

本気になって取り組むことで大きな苦しみもあるが、達成した時にしか味わえない、たいへん貴重な瞬間を今回体験させていただきました。このことは私の人生においてとっても大きな財産となると思います。

まずは、自分一人では何もできないことや事務局スタッフの親愛なるサポートや多くの方のあたたかい励まし、軽い気持ちで引き受けました。ほとんど練習もせず、準備もしっかりとしないまま当日を迎えてしまったので五〇kmという中途半端な不甲斐ない結果に終わってしまいました、とても反省しています。

しかし、この五〇kmも私は一人ではとうてい歩けるものではありませんでした。正直四十二km地点の休憩のときには、もうリタイアしてしまおうと考えておりましたが、スタッフの方の励まし、心やさしい対応とケアのおかげで「もう少し、せめて五〇kmまで！」と気持ちは盛り上つきました。ただペースは遅く、すぐに暗くなり女性の一人歩きは危険だからと、少ないスタッフで忙しいはずなのに残り八kmと一緒に歩いていたきました。自分一人ではその八kmも歩けなかつたと思います。ありがとうございました。

また、五〇km地点で予定時間が二時間以上オーバーでしたが、やっとたどり着きホッとした気持ちと、こんな遅くまで待つていただきという申し訳ない気持ちでいっぱいでした。でも本当は嬉しくて、大袈裟かもしれないが、人は独りでは生きていけないということを改めて感じた瞬間でした。

東京ディズニーランドのホテルでのウェディングに参列する機会がありました。多いときは一日に十二組、予約待ちに一年と聞いてそこの人気の高さに驚きます。ご存じのとおり、キャラクターを中心としたテーマパークとしてだけでなく、質の高いエンターテイメント、ホスピタリティから企業向けての研修の場としても注目度が高いところです。

一番に感じたことは、「徹底している」ということでした。ハードの面、ソフトの面、デザインはもちろんスタッフの対応、細かい気配りまでがゲストにいかに楽しんでもらうかという一点に帰結している。実際に心地よい空間、ひとときでした。

まさにディズニーワールド、現実の世界であつたように感じるのでしょうか。まるで魔法にかかるよう…。

先進地に学ぶ。Mランド丹波ささ山校ももつともつと進化しなければと思いました。(文)

久野さやか

していただいた私をたくさんの方があたたかい拍手で迎えてくれました。やっとたどり

編集後記